



日	月	火	水	木	金	土
				夏服 1 衣替え 芋の苗植え (月組)	2 自由登園	
3	4 集金日 卒園アルバム 代(月組)	5 消防レンジャー 見学	6 園庭開放	7 8 自由参観日		9 自由登園
10	11	12	13 びんびん らんど	14	15 お花の慰問 (月の1組正装)	16 自由登園
17	18	19	20園庭開放 お誕生日会 (6月生まれの お友達正装)	21 お弁当の日 美祿幼稚園 交流(月組)	22	23 休園
24	25	26	27 園庭開放	28	29	30 自由登園



しんじゅようちえん 73-1523

今月のことは
「うらみをはらすに
うらみをもつて
するならば
人の世に
うらみのなくなる時は
ないのだ」
漆間時国
(法然聖人の父)

自由参観日について
日時：6月7日(木)8日(金)
9時30分～14時
好きな時間に参観してください。
詳しい日程などは週刊だよりにて。



- 7月の予定**
- 2日(月) フール開き
 - 3日(火) 廃品回収
 - 5日(木) セタ会
 - 6日(金)7日(土) おとまり保育(月組)
 - 11日(水) びんびんらんど
 - 18日(水) お誕生会
 - 20日(金) 終業式
 - 30日(月)～8月3日(金)夏期保育(前半)

★消防レンジャー見学について★
日時：6月5日(火)10時30分頃～
場所：山陽消防署
服装：半袖体操服上下、カラー帽子
*9時30分までには登園されてください
*当日のバス便は通常通りです。

法然上人の父 漆間時国は、明石の源内定明の夜襲に遭つて命を落としました。これは、敵討ちを誓う勢至丸(法然上人の幼名)に臨終の虫の息の中から父 時国が言い遺した言葉として有名です。「お前は侍になることをやめてお坊さんになって、仏さまの心をみんなにひろめておくれ」との父の遺言を守つて法然さまは出家されました。目には目を、やられたらやりかえすというのは、世間の常識的通念かも知れませんが、人間の歴史はそのまま戦争の歴史であることを考えてもそうでしょう。

科学は発達しましたが、人間の本質は昔も今も何も変わってはいないようです。

苦しみ悩みの絶えない人間世界。阿弥陀如来の大慈悲は、そういう愚かな悲しい存在である私故に起こされました。思えば、阿弥陀如来の心ほど、すべてのものをつつむ広大な慈悲は他にありません。時国の言葉は、その如来さまの大慈悲にも似た心の広さ、深さを感じさせます。

人類の本当の平和の道は、この怨親平等の世界以外にはありません。如来さまの心が全世界に広がったらどんなにすばらしいでしょう。

怨親平等の世界

稲田静真